

豊田市政記者クラブ、豊田市政記者東クラブ、
瀬戸市記者会、刈谷市政記者クラブ、長久手市同時



「明日を拓く技術開発」(26年度版)

平成26年11月4日(火)
あいち産業科学技術総合センター
産業技術センター総合技術支援・人材育成室
担当 松崎、森
電話 0566-24-1841
愛知県産業労働部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 田口、水野
内線 3381、3388
ダイヤルイン 052-954-6340

あいち産業科学技術総合センターが 「明日を拓く技術開発」を発行します

—最新の研究開発成果・技術支援事例を紹介—

あいち産業科学技術総合センターでは、県内企業の皆様に技術課題解決の一助としていただくため、最新の研究成果と中小企業等への技術支援事例をまとめた「明日を拓く技術開発」を発行します。

この冊子では、研究開発の事例として、「グリーン・イノベーション（環境・エネルギー）」、「ライフ・イノベーション（介護・健康・福祉）」、「ナノテク・情報通信・新材料等」の3分野から27事例、また技術支援事例として24事例について、写真入りで紹介しています。

この冊子はあいち産業科学技術総合センター（本部及び各技術センター）で配布するとともに、Web ページ (<http://www.aichi-inst.jp/>) 上でも公開いたします。また、11月27日（木）にファインセラミックスセンターにおいて開催する「明日を拓くモノづくり新技術2014」^{*1}等のイベントにおいても配布いたします。

製品・技術開発に向け、ぜひご活用ください。

1. 概要

(1) 体裁

A4判 24ページ 写真（カラー）入り

(2) 構成

研究開発成果事例	グリーン・イノベーション（環境・エネルギー）	11事例
	ライフ・イノベーション（介護・健康・福祉）	7事例
	ナノテク・情報通信・新材料等	9事例
技術支援事例	24事例	

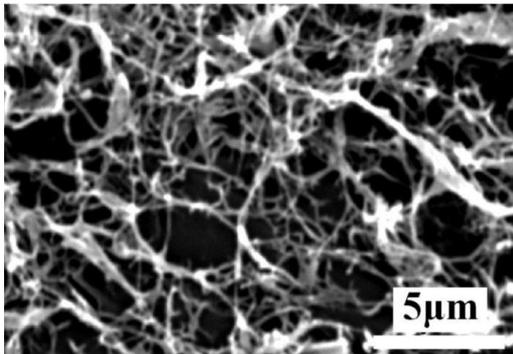
2. 作成部数

2,000部

3. 掲載内容の例

(1) 研究成果事例

NO.20 セルロースナノファイバー（産業技術センター）



セルロースナノファイバー拡大写真

木材や草などの非食用セルロース材料から、セルロースナノファイバーを作製する新規技術を企業と共同開発しました。

●特徴

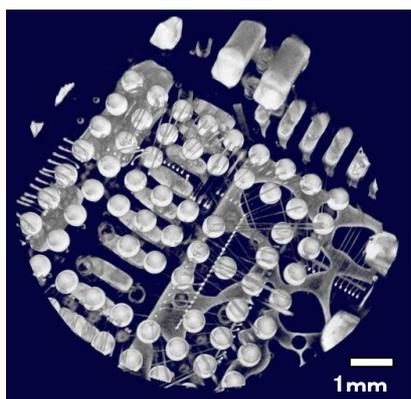
水以外の薬品を使用しない安全な製造方法で、従来技術に比べ、短時間かつ省エネルギーで作製可能です。強度があり、軽量のナノ材料であり、比表面積が大きく、反応性が高い材料です。

●用途

自動車部品、光学部品、医療品、食品、化粧品、セメントなど、様々な分野で活用することができます。
(特許第 5232976 号)

(2) 技術支援事例

NO.29 X線CT装置による内部観察（共同研究支援部）



電子基盤のCT観察図

電子部品やセラミックス、樹脂などの分野で試料を 360° 回転させた時の X 線の透過像を結像することによって試料内部の 3 次元の情報を非破壊で得たいとの相談がありました。

●支援内容

電子機器が動作しないという不具合があり、非破壊でその原因について調査したいという要望があったため、空間的な分解能が高く、数 μm の異物や血管等の検出を行うことができる X 線 CT 装置を用いて観察を行いました。

●支援結果

CT 観察を行った結果、配線の断線を見つけ、不良の原因究明に役立つアドバイスができました。

4. 問い合わせ先

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター

総合技術支援・人材育成室 松崎、森

〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目 157 番地 1

電話：0566-24-1841(代) FAX：0566-22-8033

URL：<http://www.aichi-inst.jp/>

【参考】

※1 「明日を拓くモノづくり新技術2014」（平成26年10月7日記者発表済み）

あいち産業科学技術総合センター、名古屋市工業研究所、（一財）ファインセラミックスセンター（JFCC）、名古屋商工会議所が共同で開催する技術発表会。平成26年11月27日（木）、ファインセラミックスセンターにて、「エコマテリアルとしてのセラミックスの活用」をテーマに開催。